

「地区センター条例の制定」を可決

「春日部市地区センター条例の制定についてに対する附帯決議」

「認知症との共生社会の実現を求める意見書」、

「学校給食費の無償化を求める意見書」を可決

地区センター条例の制定を可決

春日部市地区センターを設置することに伴い、条例を制定するものです。

設置の目的は、地域住民による自主的なまちづくり活動を支援することにより、地域住民相互の交流を深め、地域コミュニティの活性化を図るため、地区センターを設置するものです。

この条例の施行期日は、令和6年4月1日からとするものです。

【全員一致で原案可決】

討論

運用方法をしっかりと考慮した上での運用を強く要望し賛成（自民・無所属の会）

条例の条文に関しては、地区センターが設置されることで、市民の利便性向上が期待

されることも含まれていますので、何も言うことはありませんが、問題があるのは運用方法についてです。運用方法

について、本会議質疑でも多数の議員から疑問符が付いていた地区センターにおいての飲酒の取り扱いについては、

地区センターの設置の考え方において、子どもの居場所づくりも明記されており、内容は、子どもたちが放課後などに、地域で子どもたちの安心安全な居場所を確保することを通して子どもの居場所を充実させます、とあります。

しかし、その一方で、自治会のみならず地区センターで飲酒を可能とする運用も入っています。その辺りの整合性について質疑にて確認をされる議員が多かった印象です。

一般的に、子どもと酒が一緒になるという施設は、青少年育成の観点から、慎重に検

討が必要な部分であると、わが党派では結論に達していません。

今回の地区センター条例の制定については、自治会のみ飲酒の許可という部分に関して、他の団体とのバランスもしっかりと考慮をしなければ、公民館は自治会のためにある施設なのかと誤解を生じる可能性が大いにあります。

また、われわれ議員も賛成をするからには市民に説明のつくような納得ができるかたちにしていただき、運用方法について、しっかりと考慮した上での運用を強く要望して賛成します。

議員提出議案

「春日部市地区センター条例の制定について」に対する附帯決議

春日部市地区センター条例の制定については、今定例会

において、多くの議員から質疑が行われ、主に地区センターにおいての飲酒に関する不安や疑問の質疑が多く見受けられました。

よって、子どもの居場所ともなる地区センターが、市民に対してしっかりと説明と理解が得られるような下記の運用方法を求めます。

記

1 地区センターにおいて、青少年育成や子どもの居場所づくりとしての機能も有する施設において、飲酒を可能とすることの妥当性などの説明、アンケートや聞き取りなどの調査を行い、一定期間（概ね半年から1年）ごとに、飲酒に限らず総合的にその都度検証すること。

また、飲酒を可能とする際は明確なルールを定め、

① 飲酒を主目的とすることは認めないこと

② 飲酒を伴う場合の利用料は別途検討すること

③ 迷惑行為があった場合には退去及び次回より出入り禁止等に行うこと

など、最初は試行的に進めた上で慎重に行っていくこと。

そして、区画整理記念館や各地区集会所での飲食・飲酒

について、地区センターで飲酒を行うとするならば、こちらに関してもしっかりと検証すること。

以上、決議する。

【全員一致で原案可決】



認知症との共生社会の実現を求める意見書

認知症の高齢者が2025年には約700万人になると想定されていることから、認知症の人が尊厳を保持しつつ希望を持って暮らすことができるよう、共生社会の実現を推進するための認知症基本法が先の国会で成立しました。

認知症の人を含めた国民一人一人がその個性と能力を十分に発揮し、相互に人格と個性を尊重しつつ支え合いながら共生する活力ある共生社会の実現を目指し、認知症施策を国と地方が一体となって進めていくべきです。

私たちが目指す共生社会とは、誰もが認知症になる可能性がある中、重症化を予防しつつ、周囲や地域の理解と協力の下、本人が希望を持って

地域の中で、自分らしく暮らし続けることができる社会です。

よって、政府におかれましては、認知症との共生社会の実現に必要な予算措置も含め、行政の体制を一層強化させ、一刻も早い認知症との共生社会を実現するため、下記の事項について適切な措置を講ずることを求め、強く要望します。

1 本年6月に成立した「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」の施行及び施行後に設置する「認知症施策推進本部」をはじめとする準備に万全を期すこと。

2 地方自治体における認知症施策推進計画の策定にあたり、共生社会の実現に向けた統合的かつ連続的な計画の策定を可能にする専門人材の派遣など、適切な支援を行うこと。

3 法の理念等の普及啓発、安心・安全な地域づくりの推進、共生社会の実現を推進する取組は総合的かつ継続的に推進すること。

4 認知症の人の働きたいというニーズを叶える環境整備も重要であることから、認知

症の方々の就労や社会参画を支える体制整備を進めるとともに、働きたい認知症の人の相談体制を充実させることにより、認知症と診断されても社会の一員として安心して生活できる社会環境を整備すること。

5 独居や高齢者のみ世帯が急増する中、一つの事業所で相談から訪問、通い、宿泊まで、一人一人の状態の変化に応じて、24時間365日提供できる小規模多機能型居宅介護サービス事業を拡充すること。

6 身寄りのない方が認知症になったとしても、安全に安心して生活ができる社会環境の構築に向け、成年後見制度や身元保証等のあり方について課題を整理し検討を進めるとともに、住まいに課題を抱える方々に対する総合的な相談対応、一貫した支援を行う実施体制を整備すること。

7 国民が正しく認知症に向き合う社会環境を整えるために、認知症発症予防から人生の最終段階まで、認知症の容態に応じた、日常生活・社会生活における意思決定支援ガイドラインが繰り返し学べる環境を整備すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。令和5年12月18日

春日部市議会
衆議院議長 様
参議院議長 様
内閣総理大臣 様
総務大臣 様
財務大臣 様
厚生労働大臣 様

【全員一致で原案可決】

学校給食費の無償化を求める意見書

食料品や光熱費などあらゆるものが高騰し、子育て世帯からも負担軽減を求める声が上がっています。「義務教育はこれを無償」とする憲法第26条のつとめ、学校給食費の無償化を進める流れが全国で広がり、文部科学省の調査によると、全国83・2%の自治体が無償化もしくは第3子無料などの減免を実施しています。

また、地場野菜や有機米など、安心・安全な地域の食材を学校給食に提供し、食育と地域農業の発展を目指す取組も強まっています。

2011年からいち早く給食費を無償化した埼玉県滑川町では、子育て世代の転入が

進み、税収が伸び、合計特殊出生率1・8を達成するなど、町の活性化につながっています。新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金は物価高の影響を受ける学校給食費の補填を推奨するに至っています。

学校給食法は、「学校給食は義務教育における教育の目的を実現するもの」と位置づけ、食育基本法は「食育は生きる上での基本であって地方公共団体の責務である」と定めています。

よって、国におかれましては、未来を担う子どもたちに安心・安全な地産食材の提供と子育て世代の教育への経済的負担軽減のため、国の制度として学校給食費の無償化に踏み出すことを求め、強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。令和5年12月18日

春日部市議会
衆議院議長 様
参議院議長 様
内閣総理大臣 様
財務大臣 様
文部科学大臣 様
内閣府特命担当大臣(こども政策) 様

【全員一致で原案可決】

12月定例会 審議結果

市長提出議案

議案番号	議案名 ()は付託委員会名	審議結果	自民・無所属の会	次世代かすかべ!	公明党	日本共産党	立憲民主党	日本維新の会	無所属
議案第94号	地区センター条例の制定 (総務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第95号	こども・子育て支援審議会条例の制定 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第96号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○

市長提出議案

(○:賛成 ×:反対)

議案番号	議 案 名 () は付託委員会名	審議結果	自 民 党 無 所 属 の 会	次 世 代 か す か べ !	公 明 党	日 本 共 産 党	立 憲 民 主 党	日 本 維 新 の 会	無 所 属
議案第 97 号	こども医療費の助成に関する条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 98 号	国民健康保険税条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 99 号	空家等対策協議会条例の一部改正 (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第100号	視聴覚センター条例の一部改正 (教育環境)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第101号	旧宝珠花小学校改修工事請負契約の議決内容の一部変更 (教育環境)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第102号	財産の取得 (学校給食センター調理機器) (教育環境)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第103号	指定管理者の指定 (春日部第2児童センター等) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第104号	指定管理者の指定 (放課後児童クラブAブロック) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第105号	指定管理者の指定 (放課後児童クラブBブロック) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第106号	指定管理者の指定 (放課後児童クラブCブロック) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第107号	指定管理者の指定 (市立第9保育所及び市立春日部子育て支援センター) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第108号	指定管理者の指定 (市立庄和第1保育所及び市立庄和子育て支援センター) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第109号	令和5年度一般会計補正予算 (第6号) (各委員会)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第110号	令和5年度国民健康保険特別会計補正予算 (第2号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第111号	令和5年度後期高齢者医療特別会計補正予算 (第2号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第112号	令和5年度介護保険特別会計補正予算 (第2号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第113号	令和5年度市立看護専門学校特別会計補正予算 (第2号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第114号	令和5年度水道事業会計補正予算 (第2号) (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第115号	令和5年度病院事業会計補正予算 (第2号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第116号	令和5年度下水道事業会計補正予算 (第1号) (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第117号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求める [石原 達夫 氏] (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○
議案第118号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求める [藤倉 高春 氏] (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○
議案第119号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求める [折原 紳浩 氏] (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○
議案第120号	公平委員会委員の選任につき同意を求める [関根 金次郎 氏] (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○
議案第121号	農業委員会委員の任命につき同意を求める [萩原 勝 氏] (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○
議案第122号	農業委員会委員の任命につき同意を求める [市川 大倫 氏] (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○
議案第123号	農業委員会委員の任命につき同意を求める [山崎 勇喜 氏] (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○
議案第124号	農業委員会委員の任命につき同意を求める [水口 健二 氏] (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○
議案第125号	農業委員会委員の任命につき同意を求める [伊藤 弘子 氏] (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○
議案第126号	農業委員会委員の任命につき同意を求める [岡本 勉 氏] (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○
議案第127号	農業委員会委員の任命につき同意を求める [池上 茂 氏] (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○
議案第128号	農業委員会委員の任命につき同意を求める [川鍋 浩之 氏] (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○
議案第129号	農業委員会委員の任命につき同意を求める [飯島 優子 氏] (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○
議案第130号	農業委員会委員の任命につき同意を求める [新井 久義 氏] (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○
議案第131号	農業委員会委員の任命につき同意を求める [岡田 實 氏] (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○
議案第132号	農業委員会委員の任命につき同意を求める [中山 雅博 氏] (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○

市長提出議案

(○:賛成 ×:反対)

議案番号	議案名 ()は付託委員会名	審議結果	自 民 党 無 所 属 の 会	次 世 代 か す か べ !	公 明 党	日 本 共 産 党	立 憲 民 主 党	日 本 維 新 の 会	無 所 属
議案第133号	農業委員会委員の任命につき同意を求める 〔石塚 郁志 氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○
議案第134号	農業委員会委員の任命につき同意を求める 〔石山 法男 氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○
議案第135号	農業委員会委員の任命につき同意を求める 〔森住 武雄 氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○
議案第136号	農業委員会委員の任命につき同意を求める 〔加藤 富夫 氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○
議案第137号	農業委員会委員の任命につき同意を求める 〔石川 勝也 氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○
議案第138号	農業委員会委員の任命につき同意を求める 〔齋藤 昭雄 氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○
議案第139号	農業委員会委員の任命につき同意を求める 〔森本 恒平 氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○
議案第140号	教育委員会委員の任命につき同意を求める 〔山口 早苗 氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○
議案第141号	令和5年度一般会計補正予算 (第7号) (総務・厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第142号	令和5年度一般会計補正予算 (第8号) (各委員会)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第143号	解決金の額を定める (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第144号	令和5年度病院事業会計補正予算 (第3号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○

諮問

(○:賛成 ×:反対)

諮問番号	諮問名 ()は付託委員会名	審議結果	自 民 党 無 所 属 の 会	次 世 代 か す か べ !	公 明 党	日 本 共 産 党	立 憲 民 主 党	日 本 維 新 の 会	無 所 属
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求める 〔中田 和代 氏〕 (付託省略)	推薦に賛成	○	○	○	○	○	○	○
諮問第4号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求める 〔新井 操 氏〕 (付託省略)	推薦に賛成	○	○	○	○	○	○	○
諮問第5号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求める 〔小林 学 氏〕 (付託省略)	推薦に賛成	○	○	○	○	○	○	○

請願

(○:賛成 ×:反対)

請願番号	請願名 ()は付託委員会名	審議結果	自 民 党 無 所 属 の 会	次 世 代 か す か べ !	公 明 党	日 本 共 産 党	立 憲 民 主 党	日 本 維 新 の 会	無 所 属
請願第8号	小中学校の女子トイレに生理用品を常備することを求める請願 (教育環境)	不採択	×	×	○	○	×	×	○

議員提出議案

(○:賛成 ×:反対)

議案番号	議案名 ()は付託委員会名	審議結果	自 民 党 無 所 属 の 会	次 世 代 か す か べ !	公 明 党	日 本 共 産 党	立 憲 民 主 党	日 本 維 新 の 会	無 所 属
議第23号議案	議案第94号「春日部市地区センター条例の制定について」 に対する附帯決議 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議第24号議案	医療・介護・障害福祉分野における処遇改善等を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議第25号議案	認知症との共生社会の実現を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議第26号議案	ガザ攻撃中止と即時停戦に向けた外交努力を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○ ² × ¹
議第27号議案	介護保険制度の改善と介護従事者の処遇改善を求める意見書 (付託省略)	否 決	×	×	×	○	○	×	○ ¹ × ²
議第28号議案	学校給食費の無償化を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議第29号議案	「質の高い公教育」に向けた教職員の人材確保を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議第30号議案	最低賃金の引き上げと格差是正の実現を求める意見書 (付託省略)	原案可決	×	○	○	○	×	×	○ ¹ × ²
議第31号議案	殺傷兵器の輸出解禁に反対する意見書 (付託省略)	否 決	×	×	○	○	×	×	○ ² × ¹
議第32号議案	消費税の減税を求める意見書 (付託省略)	否 決	×	×	×	○	○	○	○ ² × ¹